

第14回八幡平ふるさと会中止のご連絡

先般の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年のおふるさと会は中止とさせていただきます。来場される皆様  
の健康と安全を最優先に考えた苦渋の決断ですので、ご理  
解の程お願い致します（本誌P2アトラクションも中止）。

来年は開催予定ですので、ぜひ今まで以上に皆さんのご  
参加をお待ちしております。

【伊藤彰 会長挨拶】 八幡平・岩手山と豊かな人材



この度、白川博春顧問様の体調不  
良により急遽会長を仰せつかった伊  
藤彰と申します。昭和25年に生まれ、  
育ったのは松尾鉾山です。会長とし  
て、今後の方針は以下の通りです。

1. 会の団結…西根、安代、松尾地区出身者が力を合わせ  
て協力しあい、団結する。
2. 個の尊重…各人が会の犠牲になったり、埋没すること  
の無いよう相互尊重気配りをする。
3. 会の開放…同時期に開催している鉾山会と連携して、  
自然体で交流を図る。
4. 地域連携…県人会、在京盛岡広域産業人会、東京八幡  
平会と情報交換する。
5. 青年部会…役員会に50歳以下の人達が気兼ねなく意  
見を述べ活躍できる場や4世代が気軽に  
参加しやすい環境を作り、各委員会等の  
後継者を活発に養成する。

厳しくとも美しい自然に恵まれ、  
心豊かな地域社会の中で育ったこ  
とは幸せなことです。近年の小林陵  
侑君の国際舞台等での世界No1の活  
躍には、度肝を抜かれました。私が  
生まれ育った頃の岩手県の60年前  
当時は、その貧しさから日本のチベ  
ットと言われていた記憶もあり、ス  
ポーツ競技ではスキージャンプで  
日本代表者等を出すのが精一杯で、  
甲子園球場や花園ラグビー場での  
活躍すら遠い世界の話であり、スポ  
ーツ界で国際舞台の覇者となれる  
選手はことごとく皆無でした。

ところが昨今、小林陵侑君がジャ  
ンプ競技でスポーツ紙を賑わせる  
のははじめとして、大谷翔平君が大  
リーグで二刀流の大活躍、佐々木朗  
希君が一軍入り前から全国の期待  
を集めて、あの50年に1度の逸材  
と言われた菊池雄星君の存在も霞  
んでしまう勢いです。こうした優秀  
な若者達の波状出現に、岩手の地元  
には一体何が起きているのでしょ  
うか？

宮城県の羽生結弦君の存在に繋  
げて考えると、先ずいわてスーパ  
ーキッズやリトルリーグ等の丁寧な  
啓発的ご指導の賜物と思います。

釜石駅で津波に遭遇し3日間避  
難所生活をした経験からの私見  
になりますが、千年に一度と言わ  
れる過酷な被害を地域にもたら  
した東日本大震災体験がこのよ  
うな純真に前向きで、不屈な青年  
を作っていると思う次第です。

夏に山背が吹き3年に一度は  
飢饉となり、普段は恵の海でも  
60年に一度突如津波が襲う暮ら  
しの中で、生きていること自体が  
どんなに幸せなことを噛みし  
める、家族と地域が力を合わせて  
生きて行く、3000団体に及ぶ  
と言われる伝統芸能に凝縮され  
る先人の想いを地域で継承して  
いる風土あつてこそ、図らずも不  
意に来た自然災害の雷に撃たれ  
て、DNAに眠る無限の能力が爆  
発して、突然変異が岩手県内で波  
状的に出現しているのだと思ひ  
ます。





アトラクション①  
魅惑のフラダンスショー

Laule'a Lani (ラウレア・ラニ) メンバーが出演

《メンバー構成》

各テレビ局アナウンサーやタレントなど歴任。現在は各イベントにゲスト出演中のダンシングチーム。本場ハワイのダンスを披露。



アトラクション②  
故郷の民謡指導 「南部牛追い唄」

10分で覚えられる民謡教授 (誰もが覚えられる南部牛追い唄)

《小林 竜也》

テイチクレコード会社より民謡レコード多数全国発売する。

元東芝 EMI、レコーディング、プロデューサー歴任。

## 八幡平ふるさと会によせて

八幡平市市長 田村正彦



恒例の八幡平ふるさと会の集いが盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

昨年は私も出席させていただき、約200名の参加者の皆さまと、思い出話やアトラクション鑑賞、アコーデオンの演奏に合わせたの合唱など、大盛況の中で楽しい時間を過ごさせていただきました。このように多数の参加者が集うふるさと会はなかなか見受けられませんので、実行委員の皆さまや役員、事務局ならびに歴代の会長のご尽力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、平成から令和に移り変わった昨年を振り返りますと、ノルディックスキークワールドカップでは本市から、

小林潤志郎・陵侑兄弟がジャンプ競技に、永井秀昭選手がコンバインド競技に出場。小林陵侑選手が日本男子初の総合優勝という快挙を成し遂げ、大いに盛り上がりました。今シーズンも、この原稿をしたためている2月10日現在で、

陵侑選手はワールドカップ3勝を果たしており、葛西紀明選手の持つ通算17勝にあと1勝と迫っております。1月19日に広島で開催された、第25回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会で、岩手県を代表して3キロの中学生区間を力走した西根中学校3年(一関学院高校に進学)の工藤信太朗君など、今後もし市内出身選手の活躍が期待されます。

本年は、市政運営の指針となる第2次八幡平市総合計画前期基本計画の取り組みが最終年を迎えます。前期計画の総仕上げとして各般の事

業に取り組むとともに、各施策の成果を検証し、幸せを感じるまちづくりを目指して、後期基本計画の策定を進めてまいります。また、JR花輪線大更駅東側に建築工事中であった新西根病院も3月に完成し、8月の診療開始を目指し、準備を進めております。

4月中旬には八幡平アスピーテラインが、その10日後には樹海ラインが開通し、春の観光シーズンが始まります。これを機会に、ご家族やご友人と一緒にぜひ「ふるさと八幡平市」を訪れてみてください。雪の回廊や効能豊富な温泉、山菜料理など大自然を満喫していただき、改めて、ふるさと八幡平の魅力を発信していただければ幸甚に存じます。

結びに、貴会が、今後もう回を重ねて、ますますご発展されますことをご祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。

## ふるさとダイジェスト

### 安代りんどう

### 2020東京五輪・パラリンピック「ビクトリーブーケ」に

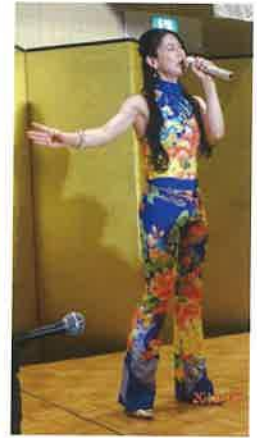
東京五輪・パラリンピックで、メダリストに贈られる「ビクトリーブーケ」に、東日本大震災の被災県で育てられた花が使用されることが決定され、岩手県産のりんどうが採用となり、安代りんどうも使用される見込みです。ブーケは、5千束用意される予定で、りんどうは1万5千本使われる見込みです。

安代りんどうは、生産量、栽培面積ともに日本一であり、オリジナル品種も育成し、ヨーロッパにも市場を広げるなど、世界的に事業展開されています。

今回、世界最大のスポーツイベントであるオリンピック・パラリンピックの「ビクトリーブーケ」に安代りんどうが使用されることにより、その魅力が全世界へ向けて発信されます。



# ふるさと会 写真





## 故郷の思い出① 旧西根町出身 坂本敦子

八幡平ふるさと会との関わりは、そもそも栃木のゴルフ場で安代出身の小野沢さんとお会いしたことから始まります。同じ岩手県人！ということで、「お墓参りに行かねば…」とお盆のふるさと会ゴルフに誘われ、県人会ゴルフ大会に八幡平ふるさと会のメンバーとして入れて頂き、安代町の方々とお会いしました。そこで「ふるさと会にも入って！誰でも入れるよ」と。父が西根出身だし岩手県人だからいいかぐらいの縁を見つけて入ったら、スポーツ委員長になり若干戸惑っています。

岩手県人会や各ふるさと会は、そこそこの年齢にならないと、会の良さがわからないので、新入は少なく会員は年々増えるばかりです。その中でも八幡平ふるさと会は総会の参加者も多いし、みんな元気に人生やってきたんだなあという人たちが嬉しくなります。

そのふるさと八幡平市のイメージは、山と紫色です。山々の緑と、リンドウの生産・海外出荷の隆盛、平館高校生がその技術を継承しようとしている紫紺染めの紫です。

私は父の仕事の関係で子供時代を二戸市、葛巻、沼宮内で過ごしました。それぞれの町で、町の果てはどこにあるんだろうと、あの道この道を行けるとこまで行く探検ごっこをひとりで行っていました。「人さらいにつれて行かれるよ」と母に怒られました。「サーカスに売られたらブランコの前でもしよう…」と考えながら、また狐の鳴き声も怖かったけど、うす暗くなるまで町の端っこを探すのに夢中でした。

もし広大な自然いっぱい八幡平市に住んでいたら、その山々に向かって、こっちの道あつちの道と草花を見つけ、ヤマモモや栗を拾いながら話に聞いた

「やまんば」を探し歩いたかもしれません。ちょっと残念な気がします。で、私のふるさととは、あちこち住んだので「岩手県」になるんです。

「ふるさと」って山や川、空や空気、景色全てです。だから東日本大震災の時はショックでした。帰郷する度、仙台から三陸を通って復興の様子を見て行きますが、まだみんなの息が行き渡っていない感じがします。高い防波堤を見ると、海と分けられて住人は息苦しくないのかなあとも思います。被災地復興で、新たな町がつかられ、まずは良かった、これからです。私がかつて田舎に窮屈さを感じ都会へと憧れましたが、今、被災地の子らが大きくなって「地元に貢献したい」というのを聞くと、うんうん、ガンバレ！と応援します。

岩手県が好きです。どこの町も私のふるさと。地元の人達が自分の町として、地産地消を樂しめるのが一番の町の活気のものだと思います。ほっとする町がふるさとだったらうれしい！

## 故郷の思い出② 旧安代町出身 清水靖子

矢神の下ろしが吹くなら吹けよ 山から山へと我らは走る 昨日はジャンプで 今日又レース 煙り立てつつ おおシーハイル (シーハイル替え歌)

この歌と共に思い浮かぶのは下宿叔母さんの「やす子ーガンバレー」という、地鳴りするような大声！その声を背に、田んぼやリンゴ畑、山道に積もった真白き雪の上のレールを前だけ見詰め走ったあの日々。

中学3年の春、父に連れられ下宿の玄関の扉を開けた途端、「ここさ来たら一番にならねばわがね！」と喝を入れられてから4年間、下宿の叔母さんは心の母となってくれた。

貧血でスランプに陥った時には、握りこぶし大のレバーを半日もかけて柔らかく調理してくれた。大嫌いだけど泣きながら食べ

高校最後の大会で、スタートした直後に待ち構えていた叔母さん。「ガンバレー」という声に「うるせー」と言い返しながら走った私。心の中では「黙ってゴールで待て！」と思いながら。

「誰だ？」と聞かれた叔母さん。「娘です。」と答えたその後で聞いた時はただただ涙。

叔母さんとの出会いから、恩師、仲間、そして田山の方々との輪が広がっていった。例え血の繋がりは無くとも私が「ふるさととは田山！」と言える所以。感謝し

かありません。どうぞ、ふるさと会にいらして下さい。貰った恩を少しでも皆さんにお返しできれば。心からお待ちしております。



## 故郷の思い出③ 旧松尾村出身 高橋照二

私は八幡平市松尾寄木で生まれ、屋敷台（現柏台）で育ちました。

幼稚園の頃には教会があり、布教の為外人が訪れ、キリスト教の紙芝居を観て、初めて異国の人に会ったと記憶しています。

屋敷台は松尾鉦山の繁栄のおかげで文化的な生活が営まれました。日常生活では「用度」と言う現在のスーパーマーケットがあり、生鮮食品や日用雑貨が並び、レジではタイプライターの様な計算機が備えられ、大

野球場、テニスコート、相撲の土俵、そして柔道場があり、私も少年団で汗を流しました。

夏になると松川に泳ぎに行き、「イモ」を焼いたり魚を取ったりしました。山神社のお祭りがあれば神輿を担ぎ、屋台でご飯を食べ、ゲームをして楽しみまし

た。当時みんなで踊った盆踊りは「松尾鉦山音頭」です。みんな輪になり、普段踊り慣れない人も見様見真似で楽しく踊りました。

娯楽では「友愛ホール」という映画館があり、そこで働く父に弁当を届けに行く

と2階の映画室から時代劇やハリウッド映画、ディズニーアニメなどを見せてもらいました。当時はカラー映画を「天然色映画」と言い、白黒と違うその美しさに感動しました。

しかし、楽しい思い出ばかりではありません。悲しく寂しい出来事の一つは松尾鉦山の閉山でした。時代の流れでしようか。石油精製工程で安価な硫黄が生産されるようになり、その影響で昭和37年から募った希望退職者は、愛知、静岡、神奈川、埼玉、千葉県と各地に旅立ちました。それは私が中学生の時でした。別れの日、屋敷台駅には見送

る人々がホームに溢れ、再会を約束し、抱き合い、涙を流しました。

ふるさとを想う今は、鉦山の恩恵を受けた一人として、決して裕福ではなかったが、幸せな時代の中で一緒に生活し、苦楽を共にした方々に感謝しています。いつも心に「ふるさと」を想い、人生の励みにして、楽しく、元気に明るく、ふるさとに貢献できればと願っています。



## オリンピック聖火リレー in 八幡平市

### 東京 2020 オリンピック聖火リレー

- 日時 2020年6月17日（水）  
午前10時30分～正午頃（セレモニー含む）
- 場所 焼走り熔岩流周辺  
（熔岩流展望台→国際交流村銀河ステーション天文台）
- 聖火ランナー  
スタート 西根中学校3年 高橋凌空さん  
アンカー 小林 陵侑選手（2019年ワールドカップ スキージャンプ 総合優勝）

### 東京 2020 パラリンピック採火式

- 日時 2020年8月15日（土）  
午後5時00分～20分程度
- 場所 松尾総合運動公園
- 採火者 未定
- その他  
八幡平市花火まつり開会前に開催

※開催延期となりました。

## ふるさと会のステージに立ってみませんか？

～アトラクションにご協力頂ける方を募集します！～

- ・特技はあるけどなかなか披露する機会が無い方
  - ・ご自身の取り組みを広めるきっかけが欲しい方
  - ・知り合いで是非出演して欲しい方がいる（他薦）等
- ※いただいた応募の中からふるさと会役員で検討し、出演可否については個別にご連絡させていただきます※

### ▼応募連絡先

ふるさと会役員 事務局長

米内 幸夫 TEL：090-6653-3225

メール：matuonoyukiodesu314@yahoo.co.jp



### <寄付金のお礼>

第13回八幡平ふるさと会の集いでみなさまにいただいた寄付金 **135,340** 円を八幡平市に寄付させていただきました。みなさまのご協力、誠にありがとうございました。

### ◆重要なお知らせ◆

今後、ふるさと会のご案内ハガキが届きましたら、必要事項をご記入のうえ必ずご返送ください。3年以上ご返送が無い方には、ご案内を控えさせていただきます。

住所変更された場合や、新しく案内送付希望の方がいましたら氏名、住所、中学卒業年度、学校名、電話番号を名簿管理委員会又は事務局へお知らせください。

### <名簿管理委員>

名簿管理委員長	安保勝己	(安代地区)	090-1659-8621
安代地区	清水 靖子		042-251-1532
西根地区	福内 秀子		047-154-3366
	伊藤 マヨ子		03-3897-8559
松尾地区	高橋 勤治		080-3010-0193
	立柳 守		044-733-9089

## ゴルフの会

参加者募集中



<八幡平ふるさとゴルフ会>

日程：8月15日（土）

場所：大更…南部富士 CC

<岩手県人連合会ゴルフ大会>

日程：10月14日（水）

場所：千葉県…紫 CC あやめコース

連絡先：八幡平ふるさとゴルフの会

責任者：坂本 敦子

電話番号：04-7386-5558

〈編集後記〉昨年第一子（男の子）を授かりまして、嫁と育児に奮闘しております。大きくなったら一緒に帰省(田頭)して、館山へ虫採りに行ったり、松川に泳ぎに行ったり焼走りでキャンプをしたり。親として色々見せてあげたいふるさとがあることは誇らしいなと感じています。今年のふるさと会は残念ながら中止となりましたが、その分来年はより盛大に行いたいと思っております。また皆さんと一緒に素敵な会にしていきたいと思います。(広報/伊藤淳吉)